

評価指標調書 プログラム名(B糖尿病)

		初回多項目				初回指導				1ヶ月目指導				2ヶ月目指導				4ヶ月目指導				6ヶ月目指導				6ヶ月目多項目検査					
		／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値		
		身体状況	血圧	収縮期血圧	131.7	17.5	8		128.8	23.3	8		119.9	20.4	7		115.5	17.3	7		118.1	18.6	8		117.5	11.2	8		121.6	22.6	8
拡張期血圧	79.8			9.7	8		80.6	16.7	8		73.9	13.3	7		73.9	12.0	7		73.8	10.8	8		73.7	9.3	8		76.1	12.5	8	0.109	
血液化学検査	脂質代謝		総コレステロール	221.0	23.3	8									207.8	26.9	6		204.3	18.3	8						214.8	30.3	8	0.491	
			HDLコレステロール	63.5	12.7	8										57.3	17.6	6		61.1	14.4	8					63.8	14.0	8	0.887	
			LDLコレステロール																												
	糖代謝		中性脂肪	107.0	32.8	8										132.5	105.1	6		146.0	122.3	8						136.4	140.0	8	0.502
			空腹時血糖	116.1	14.0	8										98.7	7.3	6		103.8	18.0	8						103.6	15.9	8	0.001
形態計測	BMI		ヘモグロビンA1c	5.4	0.4	8									5.3	0.2	6		5.2	0.5	8						5.5	0.3	8	0.050	
			体脂肪率	26.6	4.0	8		26.9	8.8	8		26.6	3.9	7		25.8	3.3	7		25.7	3.6	8		25.8	4.0	8		25.6	3.9	8	0.012
生活習慣(行動)	食生活		満腹への配慮	37.5		8																					25.0		8		
		食事の規則正しさ	62.5		8																					62.5		8			
		朝食の摂取状況																													
		間食摂取の有無	12.5		8																						25.0		8		
		食品バランスへの配慮	12.5		8																						37.5		8		
		甘いものの摂取状況	37.5		8																										
		油ものの摂取状況	12.5		8																							37.5		8	
		塩分摂取状況	12.5		8																							62.5		8	
	栄養摂取状況	総カロリー																													
	飲酒状況	飲酒の頻度	25.0		8																							50.0		8	
		飲酒量	25.0		8																							25.0		8	
	喫煙状況	喫煙の有無	75.0		8																							87.5		8	
		喫煙本数																													
	運動状況	意識的な運動の有無	12.5		8																							37.5		8	
		1日の歩数								4108.2	2346	6		6191.4	4682	7		7134	3316	8		6037	3621	8							
	睡眠休養状況等	睡眠状況	62.5		8																							62.5		8	
		1日の睡眠時間	62.5		8																							75.0		8	
	受療行動等意識等	受療行動																													
		健康に対する自己認識	25.0		8																							0.0		8	
	尿中検査(摂取量に換算)	食塩	11.7	3.0	8		14.6	3.6	8		14.9	4.8	7		11.7	3.0	7		13.0	1.9	8		13.8	2.3	8		12.5	2.364	8		
カリウム		2679.2	768.4	8		2758.6	393.9	8		2940.4	768.0	7		2482.8	512.7	7		2767.3	614.7	8		2925.2	496.4	8		2742.2	663.9	8			

初回多項目検査実施時使用した生活習慣問診票をその後変更した為6ヶ月多項目検査以降は現在使用している問診票で結果を記入しました。

評価指標調書 プログラム名(B糖尿病)

		9ヶ月目指導												11ヶ月目指導												12ヶ月目多項目検査												評価者によるコメント
		9ヶ月目指導				11ヶ月目指導				12ヶ月目多項目検査				9ヶ月目指導				11ヶ月目指導				12ヶ月目多項目検査																
		ノ	平	標	n	ノ	平	標	n	ノ	平	標	n	ノ	平	標	n	ノ	平	標	n	ノ	平	標	n	ノ	平	標	n									
身体状況	血圧	収縮期血圧	119.9	13.8	7		122.1	4.7	8		111.6	3.9	8	0.000	効果有り																							
		拡張期血圧	74.4	7.6	7		73.8	3.8	8		71.3	3.3	8	0.006	効果有り																							
	血液化学検査	脂質代謝	総コレステロール								218.0	10.2	8	0.770	やや効果有り																							
			HDLコレステロール								68.6	5.6	8	0.059																								
		糖代謝	LDLコレステロール																																			
			中性脂肪								113.4	28.0	8	0.766																								
	形態計測	空腹時血糖								109.8	5.5	8	0.017	効果有り																								
		ヘモグロビンA1c								5.3	0.2	8	0.394																									
	生活習慣(行動)	BMI	BMI	25.0	3.1	7		25.6	1.2	8		25.6	1.2	8	0.073	やや効果有り																						
			体脂肪率	32.5	6.8	7		33.8	2.7	8																												
食生活		満腹への配慮									37.5		8																									
		食事の規則正しさ									50.0		8																									
		朝食の摂取状況																																				
		間食摂取の有無									50.0		8																									
		食品バランスへの配慮									37.5		8																									
		甘いものの摂取状況									50.0		8																									
		油ものの摂取状況									62.5		8																									
塩分摂取状況										37.5		8																										
栄養摂取状況		総カロリー																																				
飲酒状況		飲酒の頻度									25.0		8																									
		飲酒量									0.0		8																									
喫煙状況		喫煙の有無									75.0		8																									
		喫煙本数																																				
		禁煙への関心																																				
運動状況		意識的な運動の有無									50.0		8																									
		1日の歩数	6258.7	2033	6		7752.7	1483	7																													
睡眠休養状況等		1回30分以上の運動を週2回以上																																				
		睡眠状況									62.5		8																									
受療行動等意識等	1日の睡眠時間									100.0		8																										
	受療行動																																					
尿中検査(摂取量に換算)	健康に対する自己認識									25.0		8																										
	食塩	14.3	3.3	7		14.6	1.4	8		10.6	1.2	8																										
	カリウム	2953.1	460.1	7		2923.8	226.9	8		2687.6	179.1	8																										

評価指標調書 Bグループ糖尿病対照群(C糖尿病)

			測定時期(○週目、○ヶ月目とご記入ください)												
			初回多項目検査				6ヶ月多項目検査				12ヶ月多項目検査				
			／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	
身体 状況	血压	収縮期血压	127.2	18.1	10		124.2	13.9	10	0.450	128.4	15.8	10	0.674	
		拡張期血压	78.2	11.0	10		75.7	7.8	10	0.366	78.2	9.3	10	0.979	
	血液 化学 検査	脂質代 謝	総コレステロール	200.9	32.9	10		202.9	35.2	10	0.855	194.4	27.3	10	0.282
			HDLコレステロール	61.5	17.4	10		54.9	11.1	10	0.042	52.6	12.3	10	0.010
		糖代謝	中性脂肪	123.4	46.2	10		150.6	52.8	10	0.088	153.7	57.7	10	0.079
			空腹時血糖	112.3	10.2	10		107.0	12.4	10	0.167	106.4	12.4	10	0.189
	形態計測	ヘモグロビンA1c	5.6	0.2	10		5.5	0.3	10	0.405	5.5	0.3	10	0.716	
		BMI	26.2	4.4	10		26.4	4.0	10	0.476	26.0	3.8	10	0.501	
	生活 習慣 (行動)	食生活	体脂肪率												
			満腹への配慮					0.0	10			27.3	10		
食事の規則正しさ							72.7	10			63.6	10			
朝食の摂取状況															
間食摂取の有無							36.4	10			27.3	10			
食品バランスへの配慮							36.4	10			36.4	10			
甘いものの摂取状況							63.7	10			63.7	10			
油ものの摂取状況							18.2	10			54.5	10			
塩分摂取状況						27.3	10			27.3	10				
栄養摂取状況		総カロリー													
飲酒状況		飲酒の頻度					45.5	10			45.5	10			
		飲酒量					9.1	10			9.1	10			
喫煙状況		喫煙の有無					90.9	10			81.8	10			
		喫煙本数													
運動状況		禁煙への関心													
		意識的な運動の有無					54.5	10			63.6	10			
睡眠休養状況 等		1日の歩数													
	1回30分以上の運動を週2回以上														
受療行動等 意識等	睡眠状況					72.7	10			81.8	10				
	1日の睡眠時間					45.5	10			100.0	10				
	受療行動														
	健康に対する自己認識					63.6	10			45.5	10				

初回多項目検査実施時使用した生活習慣問診票をその後変更した為6ヶ月多項目検査以降は現在使用している問診票で結果を記す

評価者コメント(B糖尿病)

<p>評価指標でみられた効果 ※個々の評価指標でみられた効果について総合的にご記入ください。</p>	<p>介入前後での比較について</p>	<p>本糖尿病予防指導プログラムでは空腹時血糖が開始時116mg/dlであったものが、109mg/dlと低下して効果が継続している。HbA1cはやや低下したが、ばらつきが大きいため変化は有意ではなかった。BMIはやや低下したが有意な変化ではなかった。従来の健康教育効果の検討では12ヶ月に及ぶ効果の継続が証明されたものは少なく、画期的な成果を上げつつあると考えられる。これらの介入効果は、リバウンドも少なく生活指導が無理のないものであった</p>
	<p>介入群と対照群の比較について</p>	<p>指導群に対して対照群では開始時の血糖が112mg/dlであったものが、12ヶ月後に106mg/dlに低下したがばらつきが大きく有意ではなかった。血糖の低下量には大きな差は見られないため、対照群との比較では有意差は見られなかった。しかし同時に測定した血圧や血清脂質では対照群との間に差が見られており、指導群では全般的な生活改善に結びついている可能性が高い。</p>
<p>評価指標以外でみられた効果 ※評価指標上の効果としては現れていないが、それ以外にプログラムの効果としてみられたものをお書きください。</p>		<p>糖尿病は高血圧や高コレステロール血症に比較して、検査成績の改善を得ることはかなり難しい。本プログラムをきっかけにウォーキングを積極的に実施するなどの運動の定着もはかられており、これらの改善の背景には生活習慣の改善が背景にあるものと考えられる。</p>
<p>問題点や課題 ※プログラムの実施にあたって問題点として把握されたこと、これからの課題として捉えられたことをお書きください。</p>		<p>本プログラムでは、A群の高血圧や高コレステロール血症の指導経験に基づいて実施されており、対象者の指導に自信を持って取り組むことが出来た。指導者からの調査では、指導の際のポイントを多方面から把握可能となり、さらに系統的な食習慣調査に基づく継続的な指導を背景に、指導者対象者共に具体的な目標が獲得できたことで効果的な指導が可能になったものと考えられる。今後の課題として長期の改善効果を支援するための自立型の指導プログラムをどう確立するかが課題であろう。</p>

評価指標調書 禁煙成功者

			測定時期(○週目、○ヶ月目とご記入ください)												評価者によるコメント	
			初回多項目検査				6ヵ月後多項目検査				12ヵ月後多項目検査					
			／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値		
身体 状況	血压	収縮期血压	113.7	7.8	3		122.0	3.0	2		106.0	4.0	2	事業開始時と比較して事業終了時で効果 があったと思われる項目 ※p値が0.05未満のもの、もしくは割合の 差が10ポイント以上のものについて記入 して下さい。		
		拡張期血压	64.7	4.9	3		68.0	7.0	2		63.5	10.5	2			
	血液 化学 検査	脂質代謝	総コレステロール													
			HDLコレステロール													
		糖代謝	LDLコレステロール													
			中性脂肪													
			空腹時血糖 ヘモグロビンA1c													
	形態計測	BMI														
		体脂肪率														
	生活 習慣 (行動)	食生活	満腹への配慮													
食事の規則正しさ																
朝食の摂取状況																
間食摂取の有無																
食品バランスへの配慮																
甘いものの摂取状況																
油ものの摂取状況																
塩分摂取状況																
栄養摂取状況		総カロリー														
飲酒状況		飲酒の頻度														
		飲酒量														
喫煙状況		喫煙の有無	0.0		8		40.0		8		40.0		8	効果有り		
		喫煙本数	24.4	15.2	8		15.6	19.9	8	0.082	11.9	14.6	8	0.036	効果有り	
		禁煙への関心	100.0		8		50.0		8		50.0		8			
運動状況		意識的な運動の有無														
	1日の歩数 1回30分以上の運動を週2回以上															
睡眠休養状況 等	睡眠状況															
	1日の睡眠時間															
受療行動等	受療行動															
意識等	健康に対する自己認識															

禁煙開始は随時開始の為6ヶ月後12ヶ月後の結果がある方は2名ずつです

評価指標調書 禁煙対照群

			測定時期 (○週目、○ヶ月目とご記入ください)												
			初回多項目検査				6ヵ月後多項目検査				12ヵ月後多項目検査				
			／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	
身体 状況	血圧	収縮期血圧	118.1	17.1	7		118.1	17.2	7	0.25	120.0	16.8	7	0.472	
		拡張期血圧	71.6	9.5	7		71.3	10.8	7	0.144	71.0	10.1	7	0.681	
	血液 化学 検査	脂質代謝	総コレステロール	173.0	44.3	7		173.4	25.8	7	-0.03	173.9	31.0	7	0.930
			HDLコレステロール	64.9	24.0	7		58.3	20.3	7	1.412	61.4	19.6	7	0.458
		糖代謝	LDLコレステロール												
			中性脂肪	176.1	160.9	7		140.1	148.1	7	1.652	147.9	70.2	7	0.518
	形態計測	空腹時血糖	95.7	9.5	7		85.1	12.9	7	1.803	96.9	3.7	7	0.670	
		ヘモグロビンA1c	4.7	0.5	7		4.6	0.5	7	0.452	4.6	0.4	7	0.482	
	生活 習慣 (行動)	BMI	BMI	22.5	2.4	7		22.4	2.9	7	0.427	22.0	2.4	7	0.066
			体脂肪率												
食生活		満腹への配慮					14.3		7		28.6		6		
		食事の規則正しさ					14.3		7		42.9		6		
		朝食の摂取状況													
		間食摂取の有無					71.4		7		57.1		6		
		食品バランスへの配慮					0.0		7		0.0		6		
		甘いものの摂取状況					85.7		7		57.2		6		
		油ものの摂取状況					42.9		7		14.3		6		
塩分摂取状況						57.1		7		0.0		6			
栄養摂取状況		総カロリー													
飲酒状況		飲酒の頻度					0.0		7		0.0		6		
		飲酒量					71.4		7		0.0		6		
喫煙状況		喫煙の有無	0.0		7		0.0		7		0.0		6		
		喫煙本数	18.6	6.3	7		20.0	7.6	6	0.356	20.0	7.6	6	0.356	
		禁煙への関心	0.0		7		0.0		7		0.0		6		
運動状況		意識的な運動の有無					14.3		7		28.6		6		
		1日の歩数 1回30分以上の運動を週2回以上													
睡眠休養状況 等		睡眠状況					42.9		7		71.4		6		
		1日の睡眠時間					100.0		7		85.7		6		
受療行動等 意識等	受療行動														
	健康に対する自己認識					28.6		7		28.6		6			

## 禁煙支援プログラム参加者の経過

(8人中4人が成功)

	ID	禁煙経過 禁煙スタート日	喫煙状況	
			1日の喫煙本数	喫煙年数
①	1116218MK	H14 9/24 10月 11月 12月 H15 1月 2月 3月 4月 5月 6月~ 	10本	48年
②	3316401NK	H15 11/1 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月~ 	35本	44年
③	3316402HM	H15 11/11 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月~ 	10本	51年
④	3315403MN	H15 12/1 1月 	50本	39年
⑤	3316404KS	H15 1/25 2月 3月 4月 	23本	53年
⑥	3316405MT	H15 12/17 1月 2月 3月 4月 5月 6月~ 	5本	47年
⑦	3315406OM	12/1 	30~40本	39年
⑧	2116120TK	2/20 	15本	20年

禁煙支援プログラム参加者 10名 (うち1名 肺疾患にて死亡 うち1名 禁煙開始予定あり)



6ヶ月間禁煙達成証明書発行・以後継続中



禁煙宣言後の喫煙あり

## 評価者コメント(禁煙)

<p>評価指標でみられた効果 ※個々の評価指標でみられた効果について総合的にご記入ください。</p>	<p>介入前後での比較について</p>	<p>喫煙者に対する介入では10名の参加者のうち8名が禁煙開始日を設定し、禁煙開始できた。1名は肺疾患で期間中に死亡した。1名は禁煙開始日の設定は出来たが、禁煙には至らなかった。禁煙開始日を設定できた8名のうち6ヶ月後のにも禁煙を維持できていたのは4名であった。対象者が少なく統計的な検定は出来ないが、対照群では期間中に1名の禁煙達成者がでなかったことから禁煙支援が有効であったと考えられる。禁煙支援は希望者を募集するのが困難であるが、様々な工夫により希望者を得ることが出来たことも評価に値する。</p>
	<p>介入群と対照群の比較について</p>	<p>介入群、指導群とも人数が少なく統計的な検定では有意ではなかった。しかし、対照群では自発的な禁煙がいっさい見られなかったことから、禁煙支援の効果は大きかったと考えられる。</p>
<p>評価指標以外でみられた効果 ※評価指標上の効果としては現れていないが、それ以外にプログラムの効果としてみられたものをお書きください。</p>	<p>禁煙希望者に対する、健康教育で重要なのは禁煙達成と共に体重のコントロールが必要な点である。本プログラムでは禁煙の際に体重コントロールを勧めているが、その効果については現在のところデータが得られていない。指導前後の体重の変化を分析することで禁煙の際の体重増加抑制に関する知見が得られる可能性がある。</p>	
<p>問題点や課題 ※プログラムの実施にあたって問題点として把握されたこと、これからの課題として捉えられたことをお書きください。</p>	<p>禁煙希望者の獲得は、様々な視点で行う必要がある。多くは禁煙指導そのものより希望者募集の期間の経費の法が多くなることも多い。従って、禁煙希望者を本モデル事業単独で募集するのではなく、他の事業の場を利用したり医療関係者からの紹介などを組織化することも重要であろう。また禁煙支援ではこうした個別的な濃厚なサポート以外に自発的な禁煙を促す禁煙コンテストなどを推進することも考慮に入れる必要がある。本プログラムを実施可能なスタッフが養成されておりこの技術を広く活用する、戦略を立てる段階になったといえる。</p>	



評価指標調書 プログラム名(Y高血圧)

		測定時期(○週目、○ヶ月目とご記入ください)																				評価者によるコメント							
		初回多項目				初回指導				2ヶ月目指導				4ヶ月目指導				6ヶ月目指導					6ヶ月目多項目検査						
		／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値		／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値			
身体 状況	血圧	収縮期血圧	131.6	17.9	40		122.2	16.0	40		120.3	14.3	40		120.3	14.0	40		120.0	15.1	40		119.9	15.1	40	0.000	効果有り		
		拡張期血圧	78.8	10.3	40		74.2	8.8	40		73.7	9.3	40		74.7	7.6	40		74.3	8.3	40		72.9	8.5	40	0.000		効果有り	
	血液 化学 検査	脂質代 謝	総コレステロール	202.7	34.3	40																		198.0	27.8	40	0.421		
			HDLコレステロール	61.5	15.3	40																		60.5	15.7	40	0.459		
		糖代謝	中性脂肪	117.6	84.3	40																			95.1	41.6	40	0.076	やや効果有り
			空腹時血糖	102.4	15.3	40																			102.7	28.4	40	0.890	
	形態計測	ヘモグロビンA1c	5.2	0.5	40																			5.1	0.5	40	0.004	効果有り	
		BMI	23.8	2.6	40		23.8	2.6	40		23.8	2.7	40		23.7	2.6	40		24.0	2.5	40		23.9	2.5	40	0.250			
	生活 習慣 (行動)	食生活	体脂肪率	25.0		40		26.1	6.2	40		27.1	6.6	40		27.6	6.4	40		28.5	6.7	40		27.5		40			
			満腹への配慮	70.0		40																			85.0		40		
食事の規則正しさ																													
朝食の摂取状況																													
間食摂取の有無			42.5		40																				40.0		40		
食品バランスへの配慮			37.5		40																				50.0		40		
甘いものの摂取状況			42.5		40																				50.0		40		
油ものの摂取状況			30.0		40																				47.5		40		
塩分摂取状況		32.5		40																				60.0		40			
栄養摂取状況		総カロリー																											
飲酒状況		飲酒の頻度	50.0		40																				52.5		40		
		飲酒量	15.0		40																				12.5		40		
喫煙状況		喫煙の有無	75.0		40																				75.0		40		
		喫煙本数																											
運動状況		禁煙への関心																											
		意識的な運動の有無	60.0		40																				35.0		40		
睡眠休養状況 等		1日の歩数									7896.3	2655	34		8413.4	3090	31		7847.7	2559	31								
		1回30分以上の運動を週2回以上																											
受療行動等 意識等		睡眠状況	72.5		40																				70.0		40		
		1日の睡眠時間	87.5		40																				90.0		40		
尿中検査(摂取量 に換算)	受療行動	42.5		40																				47.5		40			
	健康に対する自己認識	13.7	3.4	40		14.3	3.2	38		13.6	4.3	40		14.8	4.4	40		13.9	3.5	40		12.5	3.2	40					
	食塩	2800.6	564.1	40		3049.7	644.1	38		3140.3	774.1	40		3115.8	656.3	40		3084.5	590.8	40		2977.3	528.4	40					
	カリウム																												

事業開始時と比較して事業終了時で効果があつたと思われる項目  
※p値が0.05未満のもの、もしくは割合の差が10ポイント以上のものについて記入して下さい。

評価者コメント(Y高血圧)

<p>評価指標でみられた効果 ※個々の評価指標でみられた効果について総合的にご記入ください。</p>	<p>介入前後での比較について</p>	<p>本血圧指導プログラムでは個人指導のみで集団指導を用いない簡易型の健康教育を実施している。最高血圧が開始時131mmHgであったものが、1119mmHgと約12mmHg低下して効果が継続している。最低血圧を見ても79mmHgから73mmHgと6mmHg低下している。このような血圧が元々あまり高くない集団では通常大きな血圧低下は期待できないにもかかわらず、継続的な指導によって低下しており、きわめて意義が高い。</p>
	<p>介入群と対照群の比較について</p>	<p>指導群に対して対照群では開始時の血圧が132mmHgであったものが、6ヶ月後にもほとんど変化していない。このことから、季節変化や測定方法の変化ではなく、指導群の血圧低下が、指導の効果を反映しているものと考えてよいだろう。</p>
<p>評価指標以外でみられた効果 ※評価指標上の効果としては現れていないが、それ以外にプログラムの効果としてみられたものをお書きください。</p>		<p>本プログラムの対象者は現在治療中の対象者も含まれており、生活改善の結果降圧剤の使用量が減少したとの報告を得ている。服薬者の割合や服薬量を定量的に把握することで介入効果をより鮮明に把握できる可能性がある。また対象となった地区では参加者を中心とした、地域活動が起こりつつあり個人の生活改善をきっかけに地域の健康づくりに発展する可能性を示している。</p>
<p>問題点や課題 ※プログラムの実施にあたって問題点として把握されたこと、これからの課題として捉えられたことをお書きください。</p>		<p>本プログラムでは、A群の指導経験に基づいて実施されており、対象者の指導に自信を持って取り組むことが出来た。指導者からの調査では、指導の際のポイントを多方面から把握可能となり、さらに系統的な食習慣調査に基づく継続的な指導を背景に、指導者対象者共に具体的な目標が獲得できたことで効果的な指導が可能になったものと考えられる。また本プログラムでは集団指導を行わず、個人指導のみとしたため効果に不安があったが結果として十分な効果が得られた。今後は長期効果を与えるために、自立的な活動を促す必要がある。そのためには個別指導ばかりでなく集団を考慮した指導スタイルを検討する必要があるだろう。</p>

評価者コメント(事業全体)

<p>事業実施でみられた効果</p>	<p>本プログラムでは脳卒中の原因とされる4つの危険指標に関して統一的なアプローチを行い効果的な指導を行うことを目標に事業を実施してきた。その結果初年度に開始したA群(高血圧、高コレステロール血症)に加え、B群では高血圧・高コレステロール血症・糖尿病・喫煙と当初目標とした4課題すべてに取り組むことが出来た。また結果解析からすべての項目について有意な改善が得られており、本プログラムの有効性が客観的に示されたと考えられる。本プログラムの実施にあたっては、初年度をトレーニングをかねた時期と位置づけ、対象者への指導と共に指導者の技量の向上を図った。その結果B群の指導に当たっては自信を持って取り組むことが出来たことは特筆すべきである。対象者を中心に地域におけるウォーキング環境の整備のた地域住民によるウォーキングマップの作成など地域の住民活動としても動きが出つつあることも、今後の生活改善の継続にとって重要なこととなるだろう。以上本事業は当初計画した以上の継続的な効果を生み出しており、今後の国保加入者に対する健康支援活動の事例として、重要な価値を持つと考えられた。</p>
<p>問題点や課題</p>	<p>本プログラムはほぼ計画通り進行しており、当初の課題はほぼクリアできたと考えられる。一方指導体制から見ると常勤保健師が1名で他の指導スタッフは一時的な雇用によるものである。現在市町村では多数の保健事業が並立しており、一定の規模の事業を継続的に実施できる体制が保証されていないのが現状である。本補助事業では専任保健師が非常勤スタッフを含む全体の展開をコーディネートする役割を果たすことで実施可能となった。今後他の市町村での実施体制を考えると、指導を実際に行うスタッフの位置づけや、その雇用をどうするかは大きな課題である。NPOの活用や地域の医療機関などの活用も含めた適正は位置のための体制づくりが課題となるだろう。また本プログラムで使用した指導教材を実際に他市町村でも実施可能な形で提供するための環境作りも重要であろう。一方長期の効果を継続するには参加者に対する長期的な支援の枠組みが重要となる。長期的な支援に関する知識の蓄積が不十分な現在、こうした効果に関する検討も本補助事業で実施すべきであろう。</p>